

「**ま**いたに」と「**め**ふ」をつなぐ、米谷自治会広報誌

まめ だより

2016.12 冬号 〈No.14〉

自治会からのお祝い

平成26年度から米寿を迎えられた方に、自治会からささやかなお祝いをさせていただいております。それぞれの組の組長さんや班長さんから対象者をお聞きして、会長と組長さんがお祝いに伺います。今年の11月までに31名の方のお祝いをしました。

この度、対象を加え「新しい命の誕生」にもお祝いをさせていただくことにしました。対象は自治会員さんと同居の平成28年1月1日以降に生まれたお子さんです。該当される方は、お名前（世帯主の方とお子さんの両方）、お子さんの性別・お誕生日を班長さんまたは組長さんを通して自治会までお知らせください。



特集

賣布神社・八坂神社 秋季例大祭

だんじり曳行

米谷・売布の近代史を語る
「国府小学への統合」



だんごの曳行

賣布神社・八坂神社 秋季例大祭



10月14日(金)・15日(土) 米谷・売布・清荒神 近郊

今年は秋晴れの好天にも恵まれ、皆さんのおかげで、2日間無事に終えることができました。今年は例年より多くの方々に来ていただき、とても嬉しく思います。ありがとうございました。

だんじりの曳き手は年々減少傾向にあります。「米谷だんじり曳行」は皆さんのご協力なしでは実現できません。これからも未来永劫行えますよう、ご協力・ご声援をよろしくお願いいたします。
(米谷青年團)



みんなで
楽しく

イベントひろば

新春特別企画「ニッポンのお正月」

1/8(日)〈米谷会館〉 主催:米谷自治会

昨年ご好評を頂いた「日本の伝統芸能」がさらにパワーアップ!
「南京玉すだれ」や「傘回し」に加え、今年は「浪曲マジック」と「落語」も登場。
ぜひともご家族・お友達・ご近所さんとお誘い合わせのうえお越しください。



- 開催日 平成29年1月8日(日)
午後1時開場、1時30分開演、3時30分閉幕
 - 出演 【南京玉すだれ・傘回し・浪曲マジック】
日本南京玉すだれ協会 八房流の皆さん、
【落語】池田家萬葉さん、五月家小亀さん
 - 場所 米谷会館 1階集会室
 - 募集人数 椅子席80名(先着順)
 - 問い合わせ TEL&FAX 87-3727 米谷会館 岡野
- ※ご来場者多数の場合は、立見となる場合もあります。

入場無料

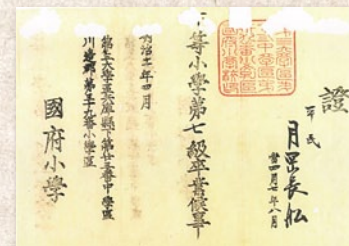
米谷・売布の近代史を語る

米谷村にも小学校があった
—明治10年ころのこと—

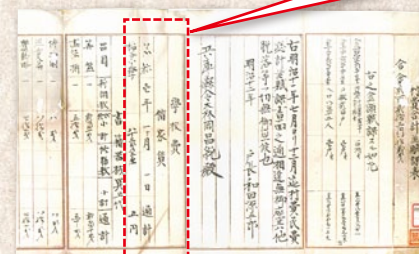
6.国府小学への統合

政府は義務教育を進めるため、「学区制」で全国に1小学区1小学校の開設を義務づけた。当時の兵庫県は、摂津国川辺・武庫・有馬・菟原(うばら)・八部(やたべ)の5郡。県令神田孝平は県では小学区を決めず、開校は住民の意思に任せた。その結果各地で開校が進み、明治9年(1876)には、宝塚市域でも稲谷小学など16校が開校していた。ちなみに同年3月、帯刀を禁止する廃刀令が出ている。

同年8月、政府は府県の統廃合を実施。兵庫県も飾磨県(はじめは姫路県)・豊岡県と名東(みょうどう)県(徳島)の一部の淡路島を統合して、現在の兵庫県になった。新しい県令森岡昌純はもと薩摩藩士。官僚型で、旧兵庫県に小学区がないことに驚き、急ぎ67小学区を設置し、宝塚市域は第28・38・39・40・45番小学区となる(明治10年12月)。第39番区になった米谷・小浜・中山寺・中筋・安倉・荒牧の6ヵ村には、すでに稲谷・小浜・中筋・安倉・荒牧の5小学校があり、統合には不満であったが、規定に合わせるため形式上6ヵ村で組合を作り、5つの小学校を1校にまとめて正式の校名を「国府小学校」として発足させた。しかし統一の校舎はなく、その後も米谷村では「**国府小学稲谷校**」と称して、それまで通りの活動を続けていた。(圓慶寺 前住職 月岡靖雄)



明治11年の国府小学卒業証書



明治11年の稲谷小学校費

※前回の記事に一部誤りがありました。村費の負担世帯数は(誤)918戸→(正)198戸でした。読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

次回は「7.国府小学からの分離」です

拡大

TOPICS

活動報告

秋の行事、こんな事やりました!

9/3 (土) ドリマミ ThankYouコンサートⅢ ムーディ・トワイライト

今年も「ドリマミ★ピアノオーケストラ」の皆さんによるコンサートを開催。今回は少し趣向を変え、大人の皆さんにも楽しんでもらおうと、夕闇迫る午後6時開場、6時半開演。ピアノを主体に演奏された10数曲はダンスブルなナンバーからムーディーな曲まで多岐にわたり、回を重ねるごとに洗練される演奏テクニックとユーモアあふれるトークで魅了。聴衆100人を超える会場は夏の夜のひと時、大いに盛り上がりました。中でも「煙が目にしみる」は昭和8年にミュージカル曲として発表された名曲。遠い日、電波状態の悪いラジオでアメリカを意識しながら聴いた思い出に浸った方も多いのではないのでしょうか。

さらに今回は、地域の方々がより親睦を深めていただければ、との思いから会場前に「ワンコインバル」を特別出店。26名の方にご利用いただきました。皆さんご協力ありがとうございました。



10/25 (火) 【米寿会だより】秋季日帰り旅行 兵庫県北部・豊岡方面への旅

米寿会の秋の日帰り旅行は兵庫県北部へ。「コウノトリの郷公園」では、飼育や生態について学び、次に向かった「植村直己冒険館」では五大陸最高峰登山に使用した防寒服などを見聞しました。そして最後には、かなべ高原で「リンゴ狩り」を楽しみました。

今回はおかげさまで参加者はなんと30名!そこでトイレ付の大型バスを用意しました。大人数でもゆったりとした旅行ができました。



11/3 (木・祝) 第43回 米谷自治会研修親睦旅行 三木・淡路方面 欲張りバスツアー

最初の目的地「兵庫県広域防災センター」では、スライドを交えての防災講習のあと、2グループに分かれての地震体験&煙避難体験。月日の経過と共に薄れゆく阪神大震災の記憶を振り返り、改めて防災の重要性に気づかされる良いきっかけとなりました。

その後、バスは一路淡路島へ。12時30分にウエスティンホテルに到着後、まずは「奇跡の星の植物館」を見学。普段目にするの無い、珍しい熱帯・亜熱帯の植物や和モダンにアレンジされた庭園に大いに魅了されました。そして、お腹を空かせた皆さんお待ちかねの「ホテルバイキング」。淡路特産の玉ねぎをはじめ、地元食材をふんだんに使った、シェフ自慢の料理の数々をお腹いっぱいいただきました。もちろん、食後のデザートもしっかりチョイス! 食事をしながらの近隣の人達との交流も大いに進み、満ち足りた90分でした。

その後は古川農園でのみかん狩りや淡路ハイウェイオアシスでのお買い物など盛りだくさんで、参加された皆さんからも「楽しかった」「満足した」とのお声を多くいただきました。

今後もこのような高い満足度を得られるような企画を立て、まとまりのある良い地域コミュニティの育成のお役に立てればと感じました。参加者の皆さん、お疲れさまでした。



編集後記

米谷自治会の研修・親睦旅行は40年以上も続いている名物旅行、いわば「レジェンド」ですが、今回は趣向を変えた旅行にチャレンジ。伝統を守りながらも時代のニーズにあった変革を盛り込み、「続けることの難しさ」を痛感しながらも「皆さんの笑顔が見たい!」の一心で頑張りました。旅行の翌日、早くも来年の企画がスタート。お楽しみに!

